

# LGBT電話相談「にじいろ・ひなた・コール」に関するQ&A

## ・相談内容について、具体的な例などはありますか？

→恋愛に関する相談事、性別違和に関する相談事などご自身の相談、親・兄弟姉妹・親戚とのトラブルや職場でのトラブルに関する相談などでしょうか。交流会やレインボービュー宮崎が主催するさまざまな事業に関する問い合わせなどをしていただいても大丈夫です。

## ・当事者のための(基本的に)、と記載がありますが、どういうことですか？

→基本的には当事者の方のための電話相談であることを指します。ですが、当事者の周りにいらっしゃる方からのご相談にも対応することは可能です。ご家族の方、パートナー、または職場の上司・同僚・人事担当など、気兼ねなくお電話いただければと思います。

## ・相談員の方は、性的少数者の当事者の方なのですか？

→今回、「にじいろ・ひなた・コール」立ち上げにあたって、「5名」の当事者の方にご協力いただいています。さまざまなセクシュアリティの当事者の方です。

## ・本当に、秘密は守っていただけるのでしょうか？

→相談員の方には、守秘義務に関する誓約書を書いていただいています。情報管理の徹底をお約束します。

## ・1回あたりの相談時間の目安はありますか？

→基本的に30分です。しかし、キャッチ(電話中に他の電話の着信)が無い場合、その限りではありません。

## ・本当に相談は無料ですか？

→相談料は無料です。通話料のご負担をお願いします。なお、こちらから折り返しお電話をすることが可能です。いただいた電話の最初に「折り返しましょうか？」とお尋ねしますので、ご指示をください。

## ・電話番号を知られるのが不安です。

→電話をしていただく際に「184」をつけてお電話ください。184-070-8985-4390  
こうすることで、こちらの携帯には非通知と表示されます(この場合、折り返しお電話をすることはできません)

## ・相談不可となるケースもあつたりするのでしょうか？

→専門性の高い相談の場合は、お話を伺った後に、専門家の方に繋ぐこともあることをお伝えしておきます。  
例えば、法律が関係するご相談のケースです。また、トランスジェンダーの方からの、病院を紹介してほしいといったご相談も想定されますが、ご事情は伺いますが、基本的には対面での相談対応となりますので、ご了承ください(安易に病院を紹介することは行っておりません)

## ・指定の時間以外(第1週木曜、第3週日曜)でも、相談することは可能ですか？

→対応は可能です。事前にメール [rvm2016-happy@yahoo.co.jp](mailto:rvm2016-happy@yahoo.co.jp) までご連絡をいただければと思います。

## ・宮崎市以外からでも電話をかけることは可能ですか？

→補助金の絡みもございますので、基本的に「宮崎市内在住・宮崎市内通勤/通学されている人」でお願いしたいと考えてはいますが、宮崎市以外の方からでも問題はございません。

## ・メールやLINEでの相談は可能ですか？

→今のところ、予定はございません。

## ・Zoom、Skypeなどを使った、顔を見ての相談は可能ですか？

→要相談です。事前にメール [rvm2016-happy@yahoo.co.jp](mailto:rvm2016-happy@yahoo.co.jp) までご連絡をいただければと思います。

## ・当事者団体による、もしくは当事者による電話相談を始めようと思ったのはなぜですか？

→コロナ禍において、対面で行う交流会の開催や参加が難しくなるとともに、代表(山田)の個人携帯への個別相談の件数が明らかに増えました(多い日は、1日に3、4件) パートナーや、そもそも容易く人に会いづらくなった今、悩みを誰にも相談できない、抱え込んでしまうケースや、企業等からの問い合わせも多くいただいているところです。時代の変化に合わせ、当事者団体としてできることの1つとして、宮崎市からもご賛同いただいた上で、電話相談事業を始めることとしました。

## ・相談電話に掛かる経費はどうしているのですか？

→宮崎市から、啓発事業等に係る補助金をいただいた中で実施をしています。